

第 1 号議案

2015 年度事業報告書

(1) 2015 年度の事業成果

「NPO 法人あすなろ会」として 10 年目の事業です。
会員皆様や地域の方々のご協力により、次のような成果をあげることができました。

1. 障害児者に対する就労支援の取り組み

2005 年 8 月神栖市第一リサイクルプラザでの手選別作業を開始して以来 10 年が経過しました。
2016 年 4 月元請さんと本年度の業務委託契約を無事締結することが出来ました。
この一年間無災害で仕事が出来たこと、プラスチック類ラインでのペットボトル分別作業及び異物の
取出し作業も問題なくできたこと、又汚れたペットボトルを自主的に洗浄して年間約 100,000 本
回収したこと等の成果を挙げる事が出来ました。
今後も市や元請さんから信頼されるよう、安全面に配慮し手選別の精度を更に向上させる所存
です。

2. 障害児者に対する生活支援の取り組み

知的発達障害児を対象としたレスパイトサービスを 2006 年 12 月開始以来 10 年が経過しました。
・今年度の平均利用者数は前年度の 5.6 名から 4.2 名に減少しました。原因は送迎用の専用車両
が無いことから、スクールバス降車場からの迎えサービスだけのため、お勤めしている親御さ
んの利用者が送迎を実施している事業所に移ったためです。
かねてより要望していた日本財団の福祉車両が認可され、2 月末に納入されました。
以降送りサービスも実施することにより他事業所に移った利用者が戻ってきました。
更には障害福祉サービス利用者にも声掛けし、利用されるようになりました。
・通常のサービス以外に誕生会やクリスマス会も実施し、利用者に喜ばれています。
・今年度匿名希望で多額の寄付を頂き、壁掛けテレビの設置等集会所の環境整備を実施するこ
とが出来ました。今後の新規利用者増にも繋がるものと考えています。

3. 障害児者に対する生きがいつくりの取り組み

余暇活動の推進については、日帰り旅行を含め鹿島特別支援学校 PTA 神栖支部と行事を共催す
る形で進めました。
結果としては、ボウリング大会とカラオケ大会を各 2 回、日帰り旅行 1 回開催することが出来
ました。特に日帰り旅行については企画が良かったせいか総勢 84 名の参加となりました。
鹿島特別支援学校 PTA 神栖支部の方もボウリングや日帰り旅行に大勢参加して頂きました。

4. その他目的を達成するため必要な取り組み

・鹿島特別支援学校卒業後の活動の一つにと 2009 年から始めた農耕作業は、今年度も多くの
人たちのご協力を得て、ジャガイモやさつま芋を栽培し、広報「かみす」で収穫祭の参加を案内
して地域の人たちとの交流することが出来ました。
さつま芋の収穫祭には広報誌を見て 46 名の方々が参加され喜んでいただきました。
・広報活動として「あすなろニュース」を毎月発行し、ホームページにも掲載し情報提供をしま
した。
・今年も各種講演会や研修会に参加し情報収集に努めました。

第1号議案

(2)事業の実施に関する事項

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額(千円) |
|-----------------------------|--|-----------------------|---------------|--------|--------------|---------|
| 1)障害児者に対する就労支援事業 | ①就労者への支援事業 ・リサイクルプラザで知的障害者(11名)の就労支援実施。 | 通年 | 神栖市第一リサイクルプラザ | 7名 | 11名 | 24,324 |
| | ②新たな職場確保 ・保留 | 通年 | あすなろ集会所 他 | | | 0 |
| | ③現場実習の受け入れ ・今年度は受入れなし | | 神栖市第一リサイクルプラザ | | | 0 |
| | ④一泊旅行実施 | 10/10,11 | 日光、那須 | 3名 | 13名 | |
| 2)障害児者に対する生活支援事業 | ①レスパイト(放課後の一時預り)事業 ・利用者の出入りはありましたが平均4.2名/日利用されました。 ・利用者の誕生会開催 合同(3名) ・クリスマス会開催 ・夏休み期間中も実施(9~15時半) ・冬休み期間中も実施(9~15時半) ・春休み期間中も実施(9~15時半) | H27年 月~金 16~18時 | あすなろ集会所 | | | 2,143 |
| | | 5/21 | 〃 | 5名 | 7名 | |
| | | 9/24 | 〃 | 6名 | 7名 | |
| | | 10/9 | 〃 | 4名 | 5名 | |
| | | 11/20 | 〃 | 6名 | 6名 | |
| | | 12/18 | 〃 | 8名 | 7名 | |
| | | 20日間 | 〃 | 79名 | 延47名 | |
| | | 3日間 | 〃 | 9名 | 延14名 | |
| 7日間 | 〃 | 10名 | 延9名 | | | |
| 3)障害児者に対する生きがい作り事業(余暇活動の推進) | ①ボウリング大会 | 12/27 | 鹿島ボウル | 2名 | 14名 | ↓ 655 |
| | | 3/22 | 〃 | 2名 | 30名 | |
| | ②カラオケ大会 | 9/27 | むつみ荘 | 3名 | 26名 | |
| | | 1/31 | 〃 | 3名 | 34名 | |
| ③日帰り旅行 | 11/15 | エプソンアクアパーク品川・水上バス | 5名 | 84名 | | |
| ④ゆうあいスポーツ大会に参加 | 5/24 | 笠松運動公園 | 1名 | 3名 | ↑ | |
| 4)その他 目的を達成するため必要な事業 | ① 広報活動 ‘あすなろニュース’を毎月発行し 会員及び関係機関に配布すると 共に、HPにも掲載しました。 | 通年 | | 3名 | 不特定多数 | ↓ 174 |

| | | | | | |
|--|---|---------------|------------|----------------|----|
| ②定例会 | 【第1回】1)農耕活動及び今年度の予定、NPO 法人あすなる会の活動について | 4/23 | 農耕地、集会所 | 1名 | 4名 |
| | 【第2回】1)今年度の余暇活動について、2)地域自立支援協議会の報告、他 | 5/27 | 農耕地、集会所 | 1名 | 6名 |
| | 【第3回】1)農耕作業の件、2)自立支援協議会の専門部会の件、他 | 6/27 | 農耕地、集会所 | 1名 | 7名 |
| | 【第4回】1)集会際の反省 2)日帰り旅行について、他 | 7/27 | 農耕地、ボラセン | 1名 | 5名 |
| | 【第5回】1)さつま芋収穫祭の準備について、2)日中一時支援で送迎を実施したいこと、他 | 8/28 | あすなる集会所 | 1名 | 5名 |
| | 【第6回】1)さつま芋の収穫祭の反省、2)今年度の余暇活動について、他 | 9/29 | あすなる集会所 | 1名 | 6名 |
| | 【第7回】1)農耕作業 2)県育成会茨城大会の報告、他 | 10/28 | 農耕地、集会所 | 1名 | 6名 |
| | 【第8回】1)日帰り旅行の反省 2)県育成会合同会議の報告、他 | 11/30 | あすなる集会所 | 1名 | 7名 |
| | 【第9回】1)余暇活動の今後の予定 2)日中一時支援についての情報交換、お披露目式の件 | 12/18 | ボランティアセンター | 1名 | 5名 |
| | 【第10回】1)農耕活動の確認 2)来年度の余暇活動について、他 | 1/28 | あすなる集会所 | 1名 | 6名 |
| | 【第11回】1)ジャガイモの植付け作業、その他確認事項 | 2/24 | 農耕地、集会所 | 1名 | 4名 |
| ③平成 27 年度 NPO 法人あすなる会総会の開催、来賓(向山健康福祉部長様、橘田社協事務局長様) | 6/6 | 神栖市 保健福祉会館 | 6名 | 36名 + 25名(委任状) | |
| ④理事会 | | | | | |
| 【平成 27 年度第 1 回】 | 12/4 | あすなる集会 | 1名 | 8名 | |
| <u>I.報告事項</u> | | | | | |
| 1.H27 年度収支予算使用状況 | | | | | |
| 2.マイナンバー制度について | | | | | |
| 3.日本財団の福祉車両の件 | | | | | |
| 12/2 助成決定、納車は 2～3 月に | | | | | |
| <u>II.審議事項</u> | | | | | |
| 1)リサイクルプラザ就労支援での送迎業務担当者の年齢について：送迎業務を実施する場合は 75 才程度とする。 | | | | | |
| 2)レスパイトサービスの送迎体制については、支援者会議で決めたい | | | | | |

| | | | | | | |
|--|--|---|--|--|---|--|
| <p>事。3)平成 27 年度予算編成について</p> <p>⑤農耕作業について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ さつま芋植付け予定地等草取り 4/22 ・ ジャガイモの芽かき 4/23 ・ さつま芋の畝づくり 5/8 ・ 畝づくりとマルチ張り 5/9 ・ 紅あずま 550 本植付け 5/16 ・ 定例会前に草取り実施 5/27 ・ 農耕地の草刈実施 6/23.24 ・ ジャガイモ堀大会開催 6/27 ・ さつま芋堀大会開催 9/12 ・ 農耕地の天地返しを JA に依頼 10/22 ・ 玉ネギの畝づくりとマルチ張り 10/28 ・ 玉ネギの植付け 11/5 ・ ジャガイモの畝づくり 2/24 3/3 ・ ジャガイモの植付け 3/9 | | <p>農耕地 (市からの借用地)</p> | <p>赤 50 本、白 400 本 6 列 残り 2 列 メイクインと北あ かり各 10Kg</p> | | <p>2 名 4 名 5 8 8 6 1 42 名 85 名 JA に依頼 5 名 4 名 6 名 3 名 8 名</p> | |
| <p>⑥講演会・研修会 (概況はあすなろニュースに掲載)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域ネットワーク勉強に参加 7/28 ◆発達障害者の就労とその支援 職場への要望(複数回答)では、 分かり易い指示をして欲しい、 仕事に変更になる時は前もって 連絡して欲しい、仕事の優先順位 を示して欲しい、等々。 ・ 平成 26 年度県育成会評議委員会 に参加 6/2 ・ 育成会関東甲信越大会に参加 9/16 ◆障害者権利条約の肝 ①障害の捉え方;本人の中に問題 を閉じ込めない、社会的障壁との 相互作用、他 ・ 手をつなぐ育成会茨城大会に参加 10/27 ◆講演「障害者総合支援法施行後 3 年を目途とした見直しについて」 項目見直しについて講演されま したが、ベースは共生社会の実現 を求めていること、持続可能な制 度であり続けること、既存の資源 と地域が繋がり活性化も視野に ・ 自閉症セミナー2015 に参加 11/21 ◆講演「自閉症スペクトラム児者の | | <p>保健福祉会館</p> <p>県総合福祉会館</p> <p>浦和コミュニティ センター</p> <p>県民文化センター</p> <p>水戸市ボランティ ア会館</p> | | | <p>2 名</p> <p>1 名</p> <p>1 名</p> <p>1 名</p> | |

| | | | | |
|---|-------|---------|----|---|
| <p>心を育てる教育」 こだわり：こだわりの意味を理解し、共感する時子供は信頼して付いてきてくれる。 行動障害の人たちへの適切な向き合いが豊かな心を育てる ・問題行動やパニックを解決していくためには、相手を共感して、理解することが重要 ・県育成会合同会議に参加 ①警察向け冊子の配布の件、②特別支援学校保護者との交流会推進、 ・県育成会研修会に参加 ◆講演「年齢と障害の変化に応じた支援の在り方について」 ライフステージ毎の支援のポイントを講演されました。 ・障害者福祉団体リーダー研修会に参加 ◆講演「障害者差別解消に向けて」 「障害のある人も無い人も共に歩み暮らすための茨城県条例」の概要 ①何人も、障害のある人に対し、差別をしてはならない。 県の責務や県民及び事業者の役割が示されています。 その中に、障害のある人も周囲の理解を得られるよう努めることも含まれています。等々。</p> | 11/25 | 県総合福祉会館 | 2名 | |
| | 1/29 | 県総合福祉会館 | 1名 | |
| | 2/10 | 県総合福祉会館 | 1名 | |
| | | | | ↑ |